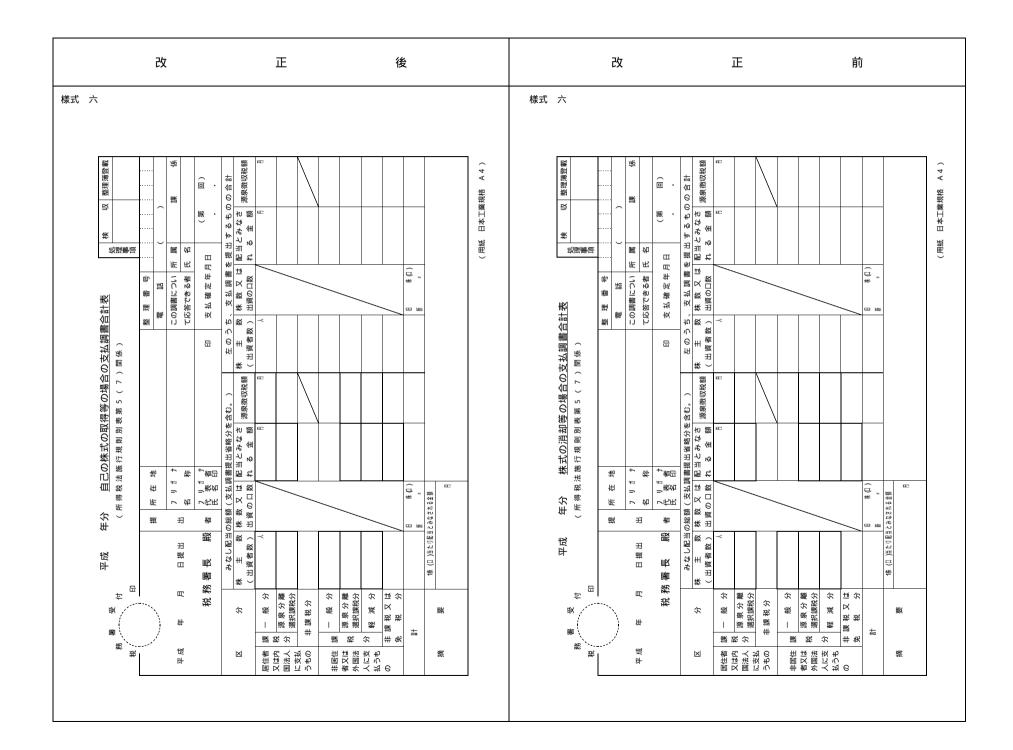
			新	旧	対	照	表	(注)	アンダーラインを付した部分は、改正部分である
	改	正	绉	ź			改	正	前
様式目次						様式目次			
様式一	利子等の支払調書合計	表				様式一	利子等の支払調書	合計表	
様式二	国外公社債等の利子等の	の支払調書合計	·表			様式二	国外公社債等の利	子等の支払調書合計	表
様式三	配当、剰余金の分配及で	び基金利息の支	[払調書合計表			様式三	配当、剰余金の分)配及び基金利息の支	払調書合計表
様式四	国外投資信託等又は国外	外株式の配当等	の支払調書合計	表		様式四	国外投資信託等又	(は国外株式の配当等	の支払調書合計表
樣式五	投資信託等の収益の分配	配の支払調書合	計表			樣式五	投資信託等の収益	きの分配の支払調書合	計表
樣式六	自己の株式の取得等の均	場合の支払調書	合計表			様式六	株式の消却等の場	合の支払調書合計表	<u>-</u>
	•						•		
	•						•		
	(略)						(略)		
	•						•		
	•						•		
樣式三十三	新株引受権又は株式譲渡	度請求権の付与	に関する調書合詞	計表		樣式三十三	株式譲渡請求権又	(は新株引受権の付与	に関する調書合計表
樣式三十四	特定株式又は承継特定権	朱式の異動状況	に関する調書合詞	計表		樣式三十四	特定株式又は承継	送特定株式の異動状況	に関する調書合計表
樣式三十五	特定短期国債等に係る	支払調書合計表	ŧ			樣式三十五	特定短期国債等に	係る支払調書合計表	
樣式三十六	国外送金等調書合計表					樣式三十六	国外送金等調書合	計表	
樣式三十七	商品先物取引に関する	凋書合計表				樣式三十八	商品先物取引に関	する調書合計表	
樣式三十八	交付金銭等の支払調書	合計表				樣式三十九	交付金銭等の支払	公調書合計表	



 改
 正
 後

 改
 正
 前

記載要領

- 1 この合計表は、「自己の株式の取得等の場合の支払調書」を提出する場合に指定する。
- 2 「みなし配当の総額(支払調書提出省略分を含む)欄には、所得税法第2条(配当等の額とみなす金額)の規定により利益の配当又は剰余金の配分とみなされた金額(以下「みなし配当」という。)が支払調書の提出省略限度額以下のため支払調書の提出を省略するものを含めたすべてのみなし配当について記載する。
- 3 「左のうち、支払調書を提出するものの合計」欄には、この合計表とともに支払調書を提出するものについて、 その合計を記載する。
- 4 「居住者又は内国法人に支払うもの」欄には、居住者(国内に住所若しくは 年以上居所を有する個人) 又は 内国法人(国内に本店若しくは主たる事務所を有する法人)に支払うみなし配当について記載し、「非居住者又 は外国法人に支払うもの」欄には、非居住者(居住者以外の個人)又は外国法人(内国法人以外の法人)に支払 うみなし配当について記載する。
- 5 「一般分」欄には、次の6 又は8に掲げるみなし配当以外のものについて記載する。
- 6 「源泉分離選択課税分」欄には、租税特別措置法第8条の5(株式等に係る配当所得の源泉分離選択課税)の 規定による源泉分離選択課税の適用を受けたものについて記載する。
- 7 「軽減分」欄には、租税条約に基づき課税の軽減を受けたものについて記載する。
- 8 「非課税分」欄及び「非課税又は免税分」欄には、所得税法第1条(公共法人等及び公益信託に係る非課税) 若しくは所得税法第17条(信託財産に係る利子等の課税の特例)の規定により非課税とされたもの又は租税条 約に基づき課税の免除を受けたものについて記載する。
- 9 「支払確定年月日」欄には、<u>自己の株式の取得等</u>による金銭その他の資産の交付が確定した日(2回以上に分割して交付する場合には、各会ごとの交付確定年月日及びその回数)を記載する。
- 10 「摘要」欄には、1株(口)当たりの配当とみなされる金額のほか、次の事項を記載する。
- (1) 交付する資産の種類及びその種類ごとの金額並びにその合計額
- (2) 株(口) 当たりの基本等の金額からなる部分の金額
- 11 「 」印欄は、提出義務者において記載を要しない。

記載要領

- 1 この合計表は、「株式の消却等の場合の支払調書」を提出する場合に指定する。
- 2 「みなし配当の総額(支払調書提出省略分を含む)欄には、所得税法第2条(配当等の額とみなす金額)の規定により利益の配当又は剰余金の配分とみなされた金額(以下「みなし配当」という。)が支払調書の提出省略限度額以下のため支払調書の提出を省略するものを含めたすべてのみなし配当について記載する。
- 3 「左のうち、支払調書を提出するものの合計」欄には、この合計表とともに支払調書を提出するものについて、 その合計を記載する。
- 4 「居住者又は内国法人に支払うもの」欄には、居住者(国内に住所若しくは 年以上居所を有する個人)又は 内国法人(国内に本店若しくは主たる事務所を有する法人)に支払うみなし配当について記載し、「非居住者又 は外国法人に支払うもの」欄には、非居住者(居住者以外の個人)又は外国法人(内国法人以外の法人)に支払 うみなし配当について記載する。
- 5 「一般分」欄には、次の6 又は8に掲げるみなし配当以外のものについて記載する。
- 6 「源泉分離選択課税分」欄には、租税特別措置法第8条の5(株式等に係る配当所得の源泉分離選択課税)の 規定による源泉分離選択課税の適用を受けたものについて記載する。
- 7 「軽減分」欄には、租税条約に基づき課税の軽減を受けたものについて記載する。
- 8 「非課税分」欄及び「非課税又は免税分」欄には、所得税法第1条(公共法人等及び公益信託に係る非課税) 若しくは所得税法第176条(信託財産に係る利子等の課税の特例)の規定により非課税とされたもの又は租税条 約に基づき課税の免除を受けたものについて記載する。
- 9 「支払確定年月日」欄には、<u>株式の消却等</u>による金銭その他の資産の交付が確定した日(2回以上に分割して 交付する場合には、各会ごとの交付確定年月日及びその回数)を記載する。
- 10 「摘要」欄には、1株(口)当たりの配当とみなされる金額のほか、次の事項を記載する。
- (1) 交付する資産の種類及びその種類ごとの金額並びにその合計額
- (2) 株(口) 当たりの基本等の金額からなる部分の金額
- 11 「 」印欄は、提出義務者において記載を要しない。

2:	攵				IE	Ξ		後					改				正		前	Ī
											様式 三·	† ≣								
整理簿登載			疵							見格 A 4)		整理簿登載		細	碗					
Σh	-		轞			展				日本工業規格		Yh			點		田女			
₩	 											松	-							
型車車	ļ		用	ţ	伍					(用紙		四書祖召			照	石				
- - - - - - - - - - - - -	整田番品	電話番号				絕						書合計表像)	整理番号	電話番号	にの調響をいい		年			
<u>引受権又は株式譲渡請求権の</u> 付与に関する調書合 (租税特別措置法施行規則別表第6(1)関係)		l			B		女					<u>譲渡請求権又は新株引受権の</u> 付与に関する調書合 (租税特別措置法施行規則別表第6(1)関係)				岀		女		
<u>事求権</u> の付与 「規則別表第						枚数						受権の付与 現則別表第					枚数			
k株式譲渡計 措置法施行						е						[文は新株子 措置法施行					е			
<u>新株引受権又は株式譲渡請求権</u> の付与に関する調書合計表 (租税特別措置法施行規則別表第6(1)関係)		所 在 地	フリガナ	J Æ	代氏 表名 有印	轀						<u>株式譲渡請求権又は新株引受権</u> の付与に関する調書合計表 (租税特別措置法施行規則別表第6(1)関係)		11 年 11	クレガナ	リ表名が	鰮			
年分 新		式	丑	ì	\							年分 株:	#		#	神				
4 登			月 日提出	税務署長殿		₹	版	株式譲渡請求権				出 公 日			月 日提出	税務署長殿	\$	渡請求権	四種	
署 粥 粥 水	اد _{-ر}		平成 年			×	新株引	株式	福			署務			平成年		×	株式譲渡請求	新株引	桖

i	发	正	後	改	Œ	前
それぞれの枚数を記載		出する調書を「 <u>新株引受権</u> 」と よい。	「 <u>株式譲渡請求権</u> 」に区分し、	記載要領 1 「調書の枚数」欄には、この合計表 それぞれの枚数を記載する。 2 「 」印欄は、提出義務者において		<u>譲渡請求権</u> 」と「 <u>新株引受権</u> 」に区分し、

改	ΙΈ	後	改	Œ	前
商品先物取引に関する調書合言交付金銭等の支払調書合計表			商品先物取引に関する調書合 交付金銭等の支払調書合計表		
(略)			(略)		